確定拠出年金向け説明資料

基準日　2024年8月30日
三井住友DSアセットマネジメント株式会社

グローバルAIファンド

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

・主な投資対象　・・・・・・・・・　国内株式、外国株式
・ベンチマーク　・・・・・・・・・　ありません。
・目標とする運用成果　・・・・　信託財産の中長期的な成長を目指します。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	41,468 円
純資産総額	4,191.0 億円

◆資産構成

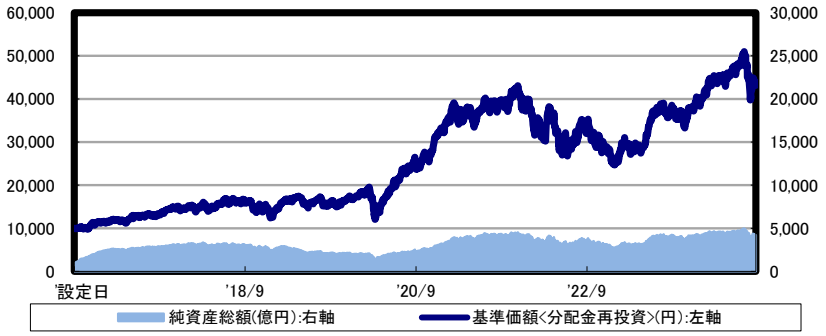
株式	95.03%
株式先物	0.00%
株式実質	95.03%
現金等	4.97%

＊比率は純資産総額対比
＊ファンドの比率は実質組入れ

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.00%

◆基準価額の推移グラフ



＊基準価額<分配金再投資>は、当初設定時を10000として指数化しております。

◆ファンド(分配金再投資)とベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-6.70%	-1.94%	14.95%	3.04%	22.54%	-	20.19%
ベンチマーク収益率	-	-	-	-	-	-	-
差異	-	-	-	-	-	-	-
ファンドリスク(分配金再投資)	ーーーー	ーーーー	22.89%	27.93%	27.15%	-	24.58%
ベンチマークリスク	ーーーー	ーーーー	-	-	-	-	-

＊ﾌｧﾝﾄﾞ(分配金再投資)の収益率とは、当ﾌｧﾝﾄﾞの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ﾌｧﾝﾄﾞに再投資した場合の収益率です。
＊収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日の属する月の月次収益率は含んでいません。
＊収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算しておりません。

◆株式国別配分上位

	国	ウェイト
1	アメリカ	74.63%
2	オランダ	5.48%
3	イギリス	3.40%
4	フランス	3.17%
5	イスラエル	2.84%
6	ケイマン諸島	1.75%
7	キュラソー	1.33%
8	シンガポール	1.09%
9	台湾	0.97%
10	カナダ	0.37%

＊ファンドのウェイトは当ファンドの純資産総額対比

◆株式業種配分上位

	業種	ウェイト
1	ソフトウェア・サービス	27.63%
2	半導体・半導体製造装置	23.28%
3	メディア・娯楽	7.01%
4	金融サービス	6.93%
5	医薬品・バイオテクノロジー	6.80%
6	一般消費財・サービス流通・小売り	5.05%
7	自動車・自動車部品	4.34%
8	テクノロジ・ハードウェア・機器	3.74%
9	資本財	3.66%
10	ヘルスケア機器・サービス	1.93%

＊ファンドのウェイトは当ファンドの純資産総額対比

◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数　63)

	銘柄名	ウェイト	国
1	NVIDIA CORP	5.91%	アメリカ
2	TESLA INC	4.34%	アメリカ
3	BROADCOM INC	4.20%	アメリカ
4	FIRST SOLAR INC	3.62%	アメリカ
5	ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	3.40%	イギリス
6	META PLATFORMS INC-CLASS A	3.03%	アメリカ
7	MORGAN STANLEY	2.99%	アメリカ
8	ELASTIC NV	2.98%	オランダ
9	MONDAY.COM LTD	2.84%	イスラエル
10	PALO ALTO NETWORKS INC	2.66%	アメリカ

＊ファンドのウェイトは当ファンドの純資産総額対比

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「グローバルAIファンド」の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、委託会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。